

令和4年度新座市学校評価システム学校関係者評価シート

評価項目	No.	質問項目	自己評価	学校関係者評価	学校関係者評価についての説明
独自	1	学校は、各授業において主体的・対話的で深い学びを推進するとともに、1時間ごとの分かる授業の展開と工夫を常に念頭におき、児童一人一人が学びやすい授業づくりに取り組んでいる。	B	A	・コロナ禍が長く続く中、学校側の積極的な取組に生徒達が良い方向に進んでいるのを感じます。 ・コロナにより授業で集団や個別・オンラインと様々な形式で、対応することは先生方にとって本当に大変だと思いますが、一人一人の子どものために、理解しながら勉強の内容が定着していく良いと思います。 ・タブレットを活用し、児童が意欲的に授業に取り組める様に努力している。 ・個々の進度に合わせしてくれる。 ・主体的・対話的で深い学びのモデルを共有化することが必要である。授業の段階は大切だが、縛られすぎると本質を外してしまうこともあるので留意が必要である。
	2	学校は、ICT機器の活用を積極的に行い、個別最適化された指導及び教職員の働き方改革に向けた取組を推進している。	A	A	・ICT機器タブレットを使って学んでいる学年の授業を参観でき、生徒たちが積極的に学んでいて、大変良かった。今後もICT機器を活用し、よりよい授業を行ってほしいです。 ・積極的に新たな情報を入力して地域の交流に取り組んでおられる。 ・タブレットの取り扱いを十分に理解してもらい、故障や壊れ等なく扱えるようになるとういと思います。 ・タブレットの活用は良いと思うが、音読の宿題を聞きながら録音と言うのが難しい。 ・子供の学びにICTを活かすには、ICTの良さをどの部分に活用すればよいのかを明らかにする必要がある。
	3	学校はふれあいデーを完全実施するなど、教職員の心身の健康を守る働き方改革を行っている。	A	A	・以前に比べて改善され、休日出勤が減るのはよいが、まだまだ先生方は働き過ぎだと思います。 ・研修や出張、コロナ感染症等の影響で先生方が休む時の体制がしっかり仕組みができると良いと思います。また、法律の改正により、男性の育児も短期間や長期間予定されると思いますが、臨時的教員等を補充しながらほかの先生方の無理が少なくなるようになるとういと思います。 ・休みやすさの実感働き方改革が推進されている証。計画的な休暇取得と補助体制の工夫が今後も望まれる。
組織運営	4	学校は、校務分掌や主任制を適切に機能させ、組織的な運営・責任体制を整備するとともに、働き方改革に取り組んでいる。	B	A	・池田小の学校方針が良いと思います。上下関係も厳しい感じはなく、皆さんで協力して頂いている感じです。 ・先生方の負担が偏らない様、上手く分担できるとよいと思います。 ・先生方が業務を分担しながら無理なく業務を進めていってください。スキルや年数の短い先生も対応できるような仕組みづくりにしてください。 ・学校全体が同じ目的で動こうとしているかどうか組織としては重要なことである。校務分掌は分散化だけでなく、一人一人の経営参加意識の高まりが必要である。
	5	学校は、学校経営方針を具現化するために、学校評価の実施等を通じて改善計画を考え学校経営を行っている。	B	A	・池田小の学校側、特に校長、教頭先生の教育の取組は、大変良いと思う。 ・PDCAサイクルを繰り返し、業務に取り入れ、常に報・連・相を意識して取り組んでおられて良いと思います。 ・先生方のスキルや年数に関わらず、学校経営本針をふまえながらも、日々向き合う子供たちの状況を踏まえながら対応していってほしいです。 ・職員の見解を生かしていることは大切である。いかに焦点化するかに期待したい。
	6	学校は、事故や不審者の侵入等の緊急事態発生時に適切に対応できるよう、危機管理マニュアル等を作成し、迅速に対応できる体制を整えている。	A	A	・子ども達の安全が第一。日頃から訓練が必要。いつ災害がおきるかわからないので、実施できてよかった。 ・多くのマニュアルを継続して頂きたい。町会としても、危機管理課より避難所開設の訓練を受けます。 ・不審者情報もスクールメールで早急に届き、助かります。 ・色々な場面を想定して訓練を行い、中学校とも連携している取組は評価できる。計画的な実施で課題も明らかになってくるのではないかな。
学力向上	7	学校は、児童生徒が学習内容の理解を深めることができるよう、指導と評価の一体化を重視した授業を展開している。	B	A	・生徒の一年間の成長の早さ良さが感じられます。教職員の方々に感謝しています。 ・学校と保護者が一体となり、コロナ対策も学習方法も続けていきたいと願っています。 ・根気よく指導願います。 ・すべての児童がきちんと理解できているのかは少し不安があります。 ・ねらい、評価、改善対策のサイクルをしっかりと行い、児童の理解が進むよう工夫をお願いしたい。
	8	学校は、各教科の指導において「見方・考え方」を軸とした授業を展開し、資質・能力の三つの柱の育成に努めている。	B	A	・池田小の学校方針で大変良いと思います。 ・まずは「読、書、聴、話」が重視。尚、現代社会に見合った形で取り組んで頂ければと思います。 ・すべての児童がきちんと理解できているのかは少し不安があります。 ・基礎・基本と見方・考え方は両輪であるという視点は失ってはならないと思う。見方・考え方の育成には、児童が課題意識を明確に持てるような場面の設定がなにより必要である。教材研究と指導方法の工夫に努めてほしい。
	9	学校は、学習指導要領や県編成要領、新座市指導の手引きに基づき、児童生徒の発達の段階や学力、能力に即した学習指導を行っている。	B	A	・特に池田小の校長・教頭先生の指導が良いので、学力向上最高に伸びている。 ・誰しも長所、短所があります。長所を伸ばす様に指導をお願いしたいところですが。 ・市や県と比べる必要はないと思います。個々の能力が上ればそれだけで良いと思います。 ・成果が上がってきているので、より伸ばしていってほしい。国、県、市の目指している方向性を教職員が共有して学校として目指していくものを具体化することが大切である。
	10	学校は、カリキュラムマネジメントを推進しsociety5.0を自在に生きる力を身に付けた児童生徒の育成に努めている。	B	A	・大変に良いと思います。 ・指導量が一杯の中で大変だと思いますが、英語力が早めに出来ます様お願いしたい所です。 ・書く力だけでなく、話す力が足りないと思います。タブレットに頼り過ぎないで欲しいです。 ・これから必要とされる学力観をしっかりと踏まえて、段階的に方法を明確にできるように進めていっていただきたい。学校としての方向性を明らかにして、どれだけ目指した取組ができているかどうかで評価してほしい。
豊かな心の育成	11	学校は、児童生徒が友達や教職員・来校者に進んであいさつしたり、「です、ます」をつけるなど場に応じた言葉遣いを実践したりできるよう指導している。	B	A	・学校内でほぼほとんど全生徒が元氣よく挨拶しますが、下校時パトロールをしていると、数人だけが挨拶します。 ・下校時の子供たちの挨拶は合格です。 ・学校内外でも挨拶のできる子供が多いです。 ・挨拶ができる子供も多くなっていると感じる。良さを評価して子供たちに広げていくことでより成果が上がるのではないかな。場に応じた言葉遣いをしていくには授業を中心に適切な言葉を繰り返すことではないかな。
	12	学校は、児童生徒がいじめや意地悪な行為をすることなく、お互いの良さや努力を認め合って学校生活を送れるような環境を整備している。	B	A	・教職員の指導が良いので、いじめや意地悪は見えたことない。大変良いと思います。 ・学校だけの問題ではないので、現状のように防止に取り組んでいただければと思います。 ・下校中にふざけて、ランドセルやバックをとりあげたり、いじめに発展しなければ良いと思います。 ・放課後、子供同士でケンカになっても、保護者とのつながりがなく、苦勞です。 ・いじめについて、早期により対応されている。思いやりの心を育てる工夫をしていただきたい。
	13	学校は、教職員自らが手本となり、児童生徒に対して規範意識を高める指導を行っている。	B	A	・学校側の校長・教頭先生の指導が良いので、教職員が生徒たちに良い指導をしている。 ・優しい道徳の指導は、先生方の負担が増えることになり、時間の要する問題なので、保護者にもお願いしては？ ・子供から尊敬されるような存在になっていただきたいです。 ・教師の後姿がいつも見られていることを意識する必要がある。言葉づかいには特に大切。威圧で叱ることではなく、教師の威厳が感じられるようになることが大切である。
の健康上・体力	14	学校は、児童生徒が体力向上に向け、体育や部活動・休み時間などにおいて意欲的に取り組めるよう指導に当たっている。	B	A	・厳しすぎる評価だと思う。私はAにしたい。レクでドッチボールなど、子供たちと体を動かしてくれている。 ・休み時間等目の当たる様式で、指導をお願いしたい。体育館等の利用、花壇の整理等も考えられては？ ・日々の生活や授業の中でも工夫しながら体力アップを図っていただいていると思います。体力アップカードなどの実践も家庭で一緒に取り組んでいます。継続しながら取り組めるプログラムを年間を通して取り入れると良いと思っています。 ・遊びの日常化をすること、伸ばしたい体力を明確にした指導の工夫を計画的に進めていただきたい。
	15	学校は、食に関する意識を高める食育に取り組むなど、計画的に健康教育を推進している。	A	A	・「給食試食会」に参加させて頂いたが、生徒たち全員が食事を楽しんでにぎやかに話し食べている。 ・各学年の植物や作物を育てながら、給食に取り入れて頂いていて、興味を持って食育が出来ていると思います。 ・給食で色々工夫してくれていたり、畑作業を体験させてくれていて、良いと思う。 ・指導が工夫され、成果が上がっている。今後も食を重視する指導を継続していってほしい。
と保護者・地域	16	学校は、保護者や地域住民の意見を取り入れる機会を積極的に設け、学校に寄せられた具体的な要望や意見を把握し、適切に対応している。	B	A	・生徒が成長するには学校だけでなく、保護者・地域の方々が一体となって協力する事だと思います。 ・地域の交流を考え、高齢者と児童のお楽しみ会は、内容を一部変更して行いたい。 ・努力していると思います。 ・PTA保護者も関係性を作りながら、学校や子供たちを支えていく体制づくりが必要だと思います。コロナで学校へ来れる機会が減り、親同士の関係が作りづらくなっています。 ・地域との連携を図った経営がなされている。保護者からの要望は真摯に受け止めつつ、学校としてできることでできないことを明らかにして対応していきたいのではないかな。
	17	学校は、学校だよりやホームページなどで、教育活動の様子や成果・課題などについて定期的に情報提供している。	A	A	・大変良いことです。元気いっぱい姿を見せて頂きました。 ・毎日のHPを楽しみにしています。コロナの中での状況変化も振り返りながら見れることは貴重だと思います。 ・それぞれの日程がズレていたり、連絡が早すぎたり、ギリギリだったりと混乱を招いている。 ・学校は情報を積極的に発信しようとし、よく努力されている。コロナ禍の情報発信も良く工夫されている。
	18	学校は、コミュニティスクールと地域学校協働活動の一体的推進により、社会に開かれた教育課程の編成・実施を行っている。	B	A	・町内会の行事や高齢者たちの集まり・小学生たちと一緒に楽しい会を作るのが楽しみに思う。 ・町会でのパトロール、シルバー見守り隊と地域と連携して安心安全な町づくりに協力していきたい。 ・新しい形でPTAの関係づくりや行事の取り組みが必要で、保護者に伝えていく必要があると思います。 ・いろいろな取組をされており、方向性としては推進できている。学校のニーズに応じて活用できる力の蓄積が必要で、日常からの関係づくりにはこれからは務めていただきたい。